

昨年を上回る約8割の企業が賃上げを検討 ～平成30年「賃金改定に関する経営者意識調査」結果～

当所が、市内約400社余りを対象に実施した「賃金改定に関する経営者意識調査」（調査期間平成30年1月15日から1月29日・回収率48.5%）の結果がまとまり、最近の賃金関係の動向もあわせて、2月22日に朱鷺メッセにおいて賃金関係説明会を開催しました。調査結果は次の通りです。

「賃金改定見通しと賃金改定に際して重視すること」

「賃金引き上げを検討する」とした企業割合が、77.8%（前年比+6.2）となりました。また、引き上げ率については、「1%程度」とする回答割合が減少し、「2.5%以上」が11.6%（前年比+9.2）、「2.0%程度とする」

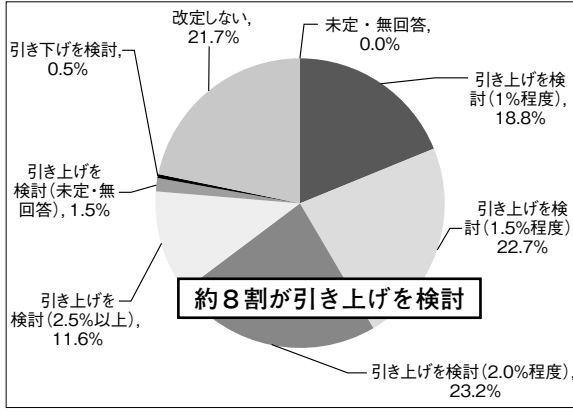


図1 平成30年の賃金改定見通しについて

が23.2%（前年比+5.4）となるなど引き上げ率も前年を上回る傾向となっています。一方、改定しないとした企業は21.7%（前年比▲2.6）、引き下げを検討するとした企業割合は0.5%（前年比▲0.1）となりました。（図1参照）

賃金を改定する際に重視することは、「企業業績」が39.4%（前年比▲1.0）、「雇用の確保と定着」が23.0%（前年比▲1.3）、世間相場が13.8%（前年比▲1.1）、「労使関係の安定」が11.8%（前年比+3.6）、「経営者独自の判断」が7.2%（前年比+1.4）、「初任給の変動」が2.8%（前年比▲1.2）、「消費者物価の動向」が1.5%（前年同）、その他0.5%（前年比▲0.4）の順となりました。

「引き上げ率の昨年比較について」

引き上げ率を昨年と比べると、「変わらない」とする回答が59.6%、「低い」が14.3%、「高い」は23.0%、「未定」が3.1%と、昨年と比較して「変

わらない」が8.2ポイント減少し「高い」が9.0ポイント上昇しました。（図2参照）

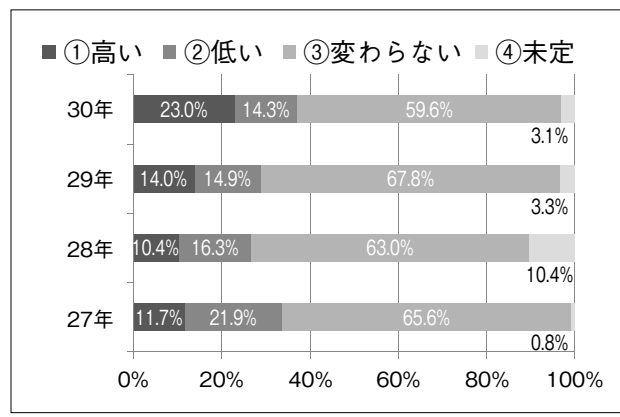


図2 引き上げの昨年比較について

「賃金引き上げの場合の具体的吸収方法について」（複数回答有り）

「人員配置・作業方法の改善」が前年比2.1ポイント増の28.9%と最も多くなり、前回調査で最も多かった「諸経費等コスト削減」が25.1%（前年比▲3.5）となりました。また、「新製品の開発・新市場の開拓」が14.4%（前年比+2.2）、「機械設備等の導入拡大による省力化」が14.1%（前年比+1.0）となるなど、生産性の向上と販路開拓による収益増に取り組み、人件費負担の吸収を図る企業が増えていることが窺われます。（図3参照）

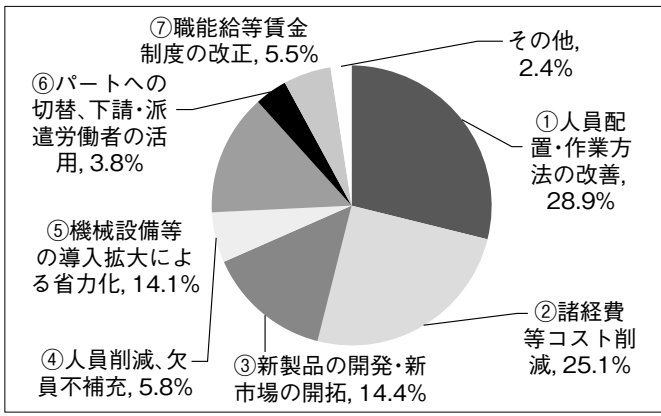


図3 賃金引き上げの場合の具体的吸収方法について



2/22 賃金関係説明会（会場：朱鷺メッセ）



テープカットを行う当所福田会頭(中央右)

県内外のご当地グルメ大集合
「にいがた冬食の陣・当日座」

新潟の食を楽しむイベント、「にいがた冬食の陣「当日座」」が、2月10日から12日の3日間にわたり、市内3会場(古町・万代シテイ・新潟ふるさと村)で開催されました。

初日には古町会場でオープニングセレモニーが開かれ、当所福田勝之会頭や食の陣実行委員会構成メンバーのほか、「新潟中部国際」航空路線の利用促進PRキャラバンで新潟を訪れていたアイドルグループ「SKE48」のメンバーなどによるテープカットが行われました。

会場では、県内各地のご当地グルメや井、鮨のほか、会津や山形などの屋台も加わり、来場者は多彩な料理に舌鼓を打っていました。

地域活性化に向け連携強化を！
「新潟青年会議所との懇談会」

メヤ井、鮨のほか、会津や山形などの屋台も加わり、来場者は多彩な料理に舌鼓を打っていました。



挨拶する新潟青年会議所の大杉理事長

2月13日に2018年の新潟青年会議所(大杉一宏理事長)幹部と当所正副会頭等との懇談会を開催しました。

福田会頭と大杉理事長の挨拶と双方の自己紹介に続き、新潟青年会議所の各室・委員会における基本方針や当所の平成30年度事業方針の説明を行いました。

その後の意見交換では、積極的な情報発信、連絡体制の強化・情報共有についての提案、新潟まつりや新潟開港150周年記念事業など、今後実施される事業における連携等について、活

発な意見交換が行われました。
大杉理事長は、「本年度は新潟青年会議所から日本青年会議所の会頭を輩出しているため、全国から大勢の青年会議所メンバーが新潟を訪れる。この機会を活かし、新潟のおもてなしを全国各地に周知させるため、渉外委員会を設置した」と意欲を示しました。

SNS販促の最新成功事例を紹介
LINE@ビジネス活用セミナー

2月1日に(株)アームズ・エディション代表取締役の菅谷信一氏を講師に、最新のWEBマーケティングツールであるLINE@の活用に関するセミナーを開催しました。(参加者90名)
LINE@とは、手軽にスマートフォンやタブレット・パソコンから不特定多数の人に一齐送信することを主な目的とした情報発信サービスです。セミナーでは、LINE@と動画を組み合わせて販路拡大に繋げる手法を解説しました。

菅谷氏は、「集客が好調でも業績が伸びない企業は顧客リピート率が低い」と説明しました。また、「顧客に役立つ情報を動画とメッセージにまとめてLINE@で発信することで、企業業績が改善した事例などが紹介されました。」

中小企業の社長様へ。あなたの会社の後継社をお探しします。

「後継者がいない」「従業員の雇用を守りたい」
「事業の将来が不安」「競争が激しくなった」
M&Aで解決できます
企業再生や事業再構築などのご相談もお受けしております。まずはご相談下さい。
株式会社 新潟事業承継パートナー (旧社名 株式会社 新潟M&Aセンター)
〒950-0812 新潟市東区豊2丁目6番52号 TEL: 025-270-4668
http://www.n-ma.co.jp/ E-mail: n-ma@n-ma.co.jp

AXA
経営者の未来と
会社の安心のために。

アクサ生命
アクサの
保障
定期
保険
ピュアライフ
無解約払いもし金型定期保険
万一の場合でも、大切な会社を守るために
経営者の皆様を支える保険です。
アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(甲斐金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。
アクサ生命保険株式会社 新潟支社 新潟営業所
〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル10F TEL 025-243-0048

ニピイに入ってハッピーになろう!
会社の福利厚生を応援します

新潟市が出資している法人です。
従業員1人当たり月800円で、充実した福利厚生を実現!

会員募集中!



主な事業: 慶弔給付、健康維持増進、自己啓発援助、余暇活動援助ほか

詳しいサービス内容はインターネットで
ニピイ 検索

公益財団法人
新潟市勤労者福祉サービスセンター
新潟市中央区西堀通6-878-1 西堀7番館ビル3F
電話 (025) 201-6113 http://www.nipiy.jp